



子どもたちに快適な学び舎を！

ラオス 学校建設



ボリカムサイ県ハーツカイ小学校の子ども

ラオスにおける小学校数は8,968校(2011年1月現在)。そのうち校舎が良好な状態にある学校は全体の2割であり、あとの8割は現在及び将来に倒壊の危険性のある校舎だと言われています。校舎が老朽化する一方で、生徒数は増加の一途をたどり、子どもたちの学習環境整備は急務となっています。

SVAは1992年の事務所開設以来、緊急度の高い地域に小学校の校舎を建設し、子どもたちに安全な学び舎と就学の機会を提供してきました。新しい校舎は、生徒や教員の学習活動を活性化させ、住民たちにとって希望のシンボルとなります。

ラオス政府及び各援助機関とともに校舎の建替や増築が必要な小学校に新しい校舎を建設し、初等教育の基盤整備に取り組む地道な活動に、ご支援のほどお願い申し上げます。

公益社団法人 シャンティ国際ボランティア会

〒160-0015 東京都新宿区大京町31慈母会館2・3F

電話 03 (5360) 1233 FAX 03 (5360) 1220
<http://www.sva.or.jp> Email: info@sva.or.jp

ラオス 学校建設とは？



【事業の概要】

ラオスにおいて、小学校校舎(平屋)を年間3~4村に建設します。建設にあたっては対象地としている郡の小学校を調査し、郡教育局など行政機関とも相談しながら建設する小学校を決めています。対象村内では学校建設委員会が設立され、木材や労働力を提供する住民参加のプロセスがとても大切にされています。

主たる建設工事は、教育省指定の設計図に基づく校舎づくりに定評のある現地の建設会社が請負います。SVAは事前調査はもちろんですが、事業の進捗状況を日本の支援者に報告し、施工管理や支払いなども担当致します。

【ナワー小学校の新校舎完成を待つ

子どもたちの声】

左の男の子:新しい校舎の完成が待ち遠しいね。
真ん中の男の子:集中して勉強できるね。
右の男の子:早く新しい教室で勉強してみたいな。



老朽化した校舎



完成した新校舎(ボリカムサイ県ナーカム小学校)

【ご支援額】

- ・建設費(一棟5教室+職員室) 65,500ドル
 - ・建設費(一棟3教室) 53,910ドル
- (ご支援金額は、契約時の為替、資材費等で変動いたします。
ご理解の程、よろしくお願いいたします。)
(契約時の為替レートを適用いたします)

【お振込先】

- 1) 郵便振替 * 郵便振替手数料が免除
郵便振替口座: 00150-9-61724
口座名: 公益社団法人シャンティ国際ボランティア会
* 郵便振替用紙の備考欄に
「ラオス学校建設募金」とご記入ください
- 2) 銀行口座からのお振込の場合にはご一報ください

【ご入金をいただくと】

建設地決定、事業計画書のご提案、覚書の調印、支援金の入金、ご芳名(ロゴ)の確認

↓
建設開始、着工報告送付

↓
建設終了、ご芳名プレート設置、完了報告送付

↓
贈呈式

↓
報告書のお届け

【所得税及び法人税の優遇措置について】

当会は特定公益増進法人です。募金には、所得税及び法人税上の優遇措置が適用されます。

* 詳しくは、弊会東京事務所ラオス事業担当までご連絡ください。

公益社団法人 シャンティ国際ボランティア会(SVA)